

# 3次元画像コンファレンス'95 プログラム

第1日 7月6日(木) 9:05~17:45

開会の辞(9:05~9:15) 岩田藤郎実行委員長(凸版印刷)

1. ホログラフィ(9:15~11:00) 座長 岡田勝行(千葉大)

1-1 動画像圧縮法の本ホログラフィック3次元画像への適用  
吉川浩、亀山祐和、長尾健二(日大)

1-2 フレネルホログラム計算のハードウェア化の検討  
西川修、岡田孝常、松本健志(通信・放送機構) 吉川浩(日大)  
佐藤甲癸(湘南工大) 本田捷夫(千葉大)

1-3 液晶デバイスを用いた計算機ホログラムの特性改善に関する検討  
川島正裕、佐藤甲癸(湘南工大)

1-4 ホログラフィックグレーティングを用いたコンパクトなホログラム再生装置  
西原隆(凸版印刷)、久保田敏弘(京都工芸繊維大)

1-5 ANALYSIS OF THE DIFFRACTION EFFICIENCY OF RAINBOW HOLOGRAMS  
L. M. Murillo-Mora, K. Okada and T. Honda  
(Department of Image Science, Chiba University)

招待講演(1)(10:30~11:00)

『感材記録ホログラムによる立体像表示技術の現状』久保田敏弘(京都工芸繊維大)

休憩(11:00~11:15)

2. 立体表示(1)(11:15~12:30) 座長 泰間健司(三洋電機)

2-1 アナモルフィック光学系を用いた立体表示  
松本健志(通信・放送機構)、本田捷夫(千葉大)

2-2 バックライト分配方式ステレオディスプレイの立体視域の測定  
金子豊、田中豊(NHK)

2-3 バックライト分割方式ステレオディスプレイの高輝度化  
鈴木淳、大森繁、阿部勲、佐久間貞行(テルモ)

2-4 イメージスプリッタ方式メガネなし3Dディスプレイ  
坂田正弘、濱岸五郎、山下敦弘、増谷健、中山英治(三洋電機)

2-5 離散的フーリエ変換(DFT)方式ディスプレイの高解像度化  
片桐眞行、野村敏男、岩崎圭介、賀好宣捷(シャープ)

昼食(12:30~13:30)

3. 立体表示(2)(13:30~15:30) 座長 鉄谷信二(NTT)

招待講演(2)(13:30~14:00)

『通信会議における立体表示』 志和新一(ATR)

3-1 グレーティングイメージを用いた動画立体像表示システム  
高橋進、戸田敏貴、岩田藤郎(凸版印刷)

3-2 超小型HMD(ヘッドマウンテッドディスプレイ)の開発  
山崎章市、奥山敦、石野俊樹、藤原昭広、為国靖宏(キヤノン)

3-3 焦点距離制御式立体テレビ(収差補正及び新しい立体データ撮影方法)  
柳沢信秋(東洋大)

3-4 視点追従型レンティキュラー立体表示装置における視点追従特性  
大村克之、志和新一、岸野文郎(ATR)

3-5 立体ハイビジョン画像圧縮プロセッサと番組制作への応用  
久下哲朗、小川諭(NHK)

コーヒー・ブレイク(15:30~15:45)

4. パネルディスカッション(15:45~17:45)

テーマ: "3次元空間への飛躍"

司会: 畑田豊彦(東京工芸大)

パネリスト:

大橋力、仁科エミ(放送教育開発センター) —— "人間と新しい空間刺激"

吉原順平（イベントコーディネータ）——” 3次元空間の創造”  
草原真知子（東京工芸大 芸術学部）——” CGと3次元空間”  
三橋哲雄（NHK）——” 3次元空間の再現技術”

第2日 7月7日（金）9：30～17：25

5. 医用1（9：30～11：00） 座長 長嶋祐二（工学院大）
- 5-1 ステレオスコープによる超音波像の3次元表示  
秋山いわき（湘南工大）伊東紘一（自治医大）
- 5-2 超音波内視鏡画像の3次元構築のための位置補正  
奥村玲子、藤波香織、斎藤恵一（早大理工）、  
橋本洋（東京女子医大）、内山明彦（早大理工）
- 5-3 3次元画像の因子分析による動態機能解析  
立川光、中原壽喜太、土井昭孚、田邊正忠（香川医科大）
- 5-4 心臓核医学における心動態3次元表示の検討  
山科久代、山崎純一、森下健、高野政明、三浦慶和、  
小塚加智夫（東邦大）、杉田純一（ケーゲーティ）
- 5-5 心臓核医学における心、心筋動態の3次元表示と機能解析の検討  
高野政明、高橋秀樹、小塚加智夫、山崎純一、山科久代、  
森下健（東邦大）、杉田純一（ケーゲーティ）
- 5-6 立体双方向通信を用いた在宅医療システム  
服部知彦、佐久間貞行、石垣武男、池田充、山内正信、  
宮田伸樹、塩見利明、吉田昇（マルチメディアと在宅医療研究会）

休憩（11：00～11：15）

6. 医用2（11：15～12：15） 座長 周藤安造（東海大）
- 招待講演（3）（11：15～11：45）  
『医用3次元画像処理の現状と将来』 鳥脇純一郎（名大）
- 6-1 パソコンによるX線CTのボリューム・レンダリング研究  
周藤安造（東海大）
- 6-2 3次元Zero-Crossing情報を用いた頭部MRI画像における軟部組織の抽出  
松下聡、江浩、山木真司（豊橋技術科学大）

昼食（12：15～13：15）

7. 視覚（13：15～14：15） 座長 山田光穂（NHK）
- 招待講演（4）（13：15～13：45）  
『立体知覚と心理物理学』 乾敏郎（京大）
- 7-1 Near Cell, Far Cell の神経回路モデル  
渡部修、福島邦彦（大阪大）
- 7-2 VRを適用した景観シュミレーションにおける表示法の評価について  
高野英彦（新産業創造センター）

コーヒーブレイク（14：15～14：30）

8. 情報処理（14：30～17：15） 座長 魚森謙也（松下電器）、伊藤崇之（NHK）
- 招待講演（5）（14：30～15：00）  
『超高精細および3Dに向けた画像入力技術』小宮一三（神奈川工大）
- 8-1 オクルージョンを考慮した2眼ステレオ画像からの多眼ステレオ画像の作成  
綱島宣浩、中島真人（慶応大）
- 8-2 多眼ステレオ法を用いた運動視差の再現可能な3次元画像表示  
佐藤清秀、北原格、大田友一（筑波大）
- 8-3 多視点画像データの補間処理による視点追従型立体画像表示（2）  
—表示方式の改良と上下方向への拡張—  
片山昭宏、田中宏一良、小野英太、瓜坂真也、田村秀行（キヤノン）
- 8-4 中間像生成のためのエッジ情報を用いた視差推定  
吾妻健夫、魚森謙也、森村淳（松下電器）
- 8-5 光線空間の直線成分記述による視差像間の領域統合  
苗村健、金子正秀、原島博（東大）

- 8-6 VRによる視差画像からの立体計測  
岡田勝行、村上陽司、本田捷夫（千葉大）
- 8-7 大規模知識ベースの3次元表示  
飯田敏幸、島田茂夫（NTT）
- 8-8 アダプティブスケールMEGIを用いた3次元物体の認識  
船橋淳一郎（名工大）
- 8-9 3次元統合画像符号化を目指したホログラムと光線空間の相互変換  
藤井俊彰、木藤英二、金子正秀、原島博（東大）

閉会の辞（17：15～17：25） 南 敏（工学院大）